

STOP！子供の性被害

〈人身安全・少年課〉

◆ ネットには危険がいっぱい！

全国的にインターネットやSNSに起因した性犯罪等の被害児童数が高水準で推移しており、佐賀県内でも複数の被害が確認されています。

【事例1】

オンラインゲームで仲良くなった人がまさか…

A子はオンラインゲームで仲良くなったB子とSNSでやりとりをするようになった。ある日、B子から下着姿の写真が送信されてきて、「A子の下着姿の写真も送って」と要求された。A子は「女性同士だから大丈夫」と思って送信したが、B子は中年の男性で、今度は「裸の写真を送れ！」と脅迫してきた。



インターネット上では、名前や年齢、性別を含めて相手が本当のことをいっているのか分かりません。相手とどんなに親しくなっても、裸や下着姿の写真は絶対に送ってはいけません。一度ネット上に流出した画像を完全に削除・回収することはできません！

【事例2】

SNSに「家出したい」と書き込んだら…

SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しい言葉で返信してくれた人がいたので会いに行くと、複数の男達に監禁され、性被害に遭った。



犯罪者は、優しい言葉を掛け、良い人を装って子供に近づいてきます。
SNSで知り合った人と安易に会うことはとても危険です！

◆ 自分の身を守るために

- 裸や下着姿の写真は**撮らない、送らない！**
- 個人を特定される情報を**掲載しない！**
- 出会いを求める内容の**書き込みをしない！**
- SNSで知り合った相手とは**会わない！**



◆ 子供を性被害から守るために

子供を性被害から守るためには、保護者が子供のライフサイクルを見通して、その発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理すること（「**ペアレンタルコントロール**」）が大切です。

フィルタリングの設定や家庭内でのルールづくりなどにより、子供達を犯罪から守りましょう。

ペアレンタル

おや
(親としての)

コントロール

せいげん
(制限)

- 子供が利用するスマートフォンなどの機器に、年齢や利用状況に応じた

「**フィルタリング**」

を必ず設定しましょう！

スマートフォンだけでなくタブレット端末や携帯ゲーム機等も同様です。



- 保護者が同意したアプリやソフトに限り利用できるような

機能制限を行いましょう！

- 子供とよく話し合い、インターネットやSNS 利用について、成長に合わせた

家庭のルールを決めましょう！



動画もご視聴ください

SNS の使い方について
佐賀県警公式 YouTube で
動画公開中！



動画はこちら



